

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
[5] 銀及びその化合物（銀として）	<p>【水質】</p> <pre> graph TD A[水質試料 100mL] --> B[加熱処理 3mol/L硝酸 1mL ホットプレート 約10分間] B --> C[放冷] C --> D[不溶解物が残った試料について はろ過を実施 5種B] C --> E[塩化物イオン等が多い試料 については希釈を実施 精製水 500mL] D --> F[pH調整 2mol/L酢酸アンモニア 5mL アンモニア水でpH6~8] E --> F F --> G[固相抽出 NOBIAS CHELATE-PA-1L 10mL/分] G --> H[溶出 3mol/L硝酸 5mL] H --> I[ICP/MS] J[定容 精製水 25mL] --> I K[内標準物質添加 インジウム] --> I </pre> <p>「平成25年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：ICP/MS</p> <p>検出下限値： 【水質】（ng/L） [5] 0.6</p> <p>分析条件： 機器 ICP/MS：Agilent 7700X 又は Agilent 7700ce 他</p>